

####free1####

####name####

AI・RPAで倒産時代を勝ち抜こう！

6回シリーズ 第5回 導入期間は現場の実情をこまめにPDCAして実績を確実に達成する

共著者：(株)I&C・HosBiz センター 代表取締役、Captain 平本 靖夫

PC システムエンジニア 石川 昌平

6回シリーズの第5回です。バックナンバーは、下記のURLを参照ください。

<https://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

政府が提唱している「仕事の働き方改革」の目玉である「生産性向上」、特に国際競争力では発展途上国にも遅れをとっている「事務処理の生産性向上」を目的としたIT分野のテクノロジー「AI・RPA」について解説します。

このKnow-Howは今後のマネジメントの基本となると予測しております。

*****第6回：最終回は以下のテーマを予定しています。*****

第6回(5月03日) RPA 導入後の業務の操作詳細をマニュアル化する(操作手引書の作成)

第5回 導入期間は現場の実情をこまめにPDCAして実績を確実に達成する

今回は、現場で実践した事例を紹介します。

(1) 事例①：OCR 読取・CSV、売掛金消込処理とメール通知処理の自動化

(前後の処理は従来のまま、手作業。量は月に30枚程度、一括処理、
処理時間 2.5時間

・自動化前の業務フロー(before)

支払明細書受領 → PDF 化(複合機) → OCR(CSV) → 売掛金消込
(エクセル) → 完了通知(メール) → 最終確認(エクセル)

・自動化後の業務フロー(after)

支払明細書受領 → PDF 化(複合機) → OCR(CSV 自動化) →
売掛金消込(自動化) → 自動完了通知(メール) → 最終確認(自動化結果)

この自動化により、処理工数が2時間(8割)減り、ミスはほぼなくなった。

金額換算すると、@2,500 円/時として、月に 5,000 円、年間で6万円の削減となる。

(2) 事例②：競合製品の情報収集と整理を自動化

・自動化前の業務フロー (before)

インターネット検索・収集 → エクセル → データ集計 → 分析・加工・判断 →
(20人×10日/回) (20人×10日/回) 計(20人×10日×2/回)
報告書作成

・自動化後の業務フロー(after)

インターネット検索・収集 → エクセル → データ集計 → 分析・加工・判断
(検索・風習からエクセル作業まで自動化；1日で完了できた) (判断は担当者)
→ 報告書作成
(担当者)

削減日数；39日、金額換算；@20,000円/日として、78万円/回の削減となる。
3ヶ月に1回実施すると、年4回、年間で312万円の節減である。

(3) 中小企業での導入も始まっている

1例として、電動送風機メーカーの例を記述する。(従業員 約200名)

2017年9月にRPAを導入し、わずか1年で23業務、月間218時間分を削減。
出来た。仮に@2,500円/時とすると、月で545,000円、年間で654万円にもなる。

同社は手始めに勤怠管理の自動化に取り組んだ。タイムカードの打刻モレをチェックし、該当社員と上司にメールで通知するプロセスを自動化し、総務担当者は本来やるべき業務に時間をさけるようになった。

業務の中には、得意先への納期回答、売上集計業務など2時間を超える業務もあるが、わずか5分から15分程度の業務が大半を占める。
これ等の業務を積み重ねることで、上記の時間短縮w実現している。

同社営業部門での「請求書確認業務」での効果は、

・自動化前の処理時間 (before)

15分/枚、処理枚数：30枚/月で合計8.25時間

・自動化後の処理時間 (after)

1.67時間/月、金額で月に4,170円/月、年間で5万円。削減率：8割である。

個々の業務の削減時間、金額は多くないが、チリも積もれば山となる。

23業務のうち、最も低い率で3割、高い率でほぼ10割、平均すると6割程度の削減になっている。

なお、従業員がわずか5名の中小企業でも導入して、効果を上げている例もある。

◆次回最終回は、5月03日(金)

第6回 RPA 導入後の業務の操作詳細をマニュアル化する(操作手引書の作成)

◆AI・RPA セミナーを、

6月27日(木) 13時30分～ 王子駅 徒歩3分 北とぴあ 701会議室

で開催します。「いちばんやさしい・RPAの教本」の著者の進藤 圭氏と実務経験者・オー
トラボ(株)の村山 CEO と Captain 平本が、AI・RPA セミナーの手順をやさしく、詳しく
解説いたします。

詳しくは

https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_168.pdf

を参照ください

◆お問い合わせは

<https://xn--j2r51vkyqmx.net/contact/form.php>

よりよろしくお願いいたします。

===== お知らせ =====

◆新元号も決まり新しい経営環境が出現します。新企画としてセミナーが2コース 開催してい
ますのでご案内申し上げます。

二つとも毎月木曜日を定例開催日としております。

1.「理念経営セミナー」；

新しい構想を検討中です。

詳しくはURL；後日掲載します_

2.「LW セミナー」はスピリッツ系に親しみを持つ経営者・経営支援家や一般市民の人々が
対象。

LW とはライトワーカーの略称で、世界平和・地球環境・貧困等の改善をミッションと
感じている人です。このセミナーに参加すると自分がLW かしっかりと覚醒します。

毎回 Captain 平本が、理念経営の基本と GD（創造神）とのコラボについてお話し
ます。各界でご活躍の先達の方々から経験談をお話いただき、「魂の同窓会」をいたします。

お時間は2時間です。

詳しくは URL； https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_142.pdf

=====

■理念経営セミナー

(注：5月。6月はお休みします。)

「理念経営と経営計画」セミナーを1日コースで開催します。

6/5(水) 10:00～16:30 JR 京浜東北線 王子駅 徒歩3分 北とぴあ

詳しくは URL； https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_155.pdf

=====

■LW セミナー 第4回 ライトワーカー（1W）の方々の「清豊」の実戦方法！

（注：4月はお休みします。）

5/23（木）15:00～17:00 JBG・研修室（後樂園） 1,000 円

＊ ＊ 「人を観る目、対機説法と「理念経営の基本的な考え方」をやさしく説明します ＊ ＊

詳しくは URL； https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_144.pdf

=====

（株）I&C・HosBiz センター

理念経営.net <http://理念経営.net/>

メールアドレス：hos_biz@hosbiz.net

発行責任者：平本 靖夫、 編集長：鈴木 香織

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://1lelend.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=###mail###